

福岡市教育センター英語科、英語活動研究室B 検証授業

第2学年A組 英語活動案

1. トピック どうぶつ : Animals

2. こんな児童だから

本学級の児童（男子10名、女子12名）は、本年度初めて英語活動に取り組み、これまで6時間の英語活動を行ってきた。未知のものに対する興味や上手に言えるようになりたいという意欲は持っている。しかし、ほとんどの子にとって、意味を持つものとして英語を聞いたり話したりすることは、初めての経験であり、英語とそれが示す意味とが繋がりにくく、英語の音が覚えにくいのが現状である。

3. こんなトピックで

そこで、児童が生活の中で愛着を持って接することが多く、英語の音として耳にしたことがある「どうぶつ」をトピックとして取り上げる。今まで耳にしたことがある英語と実際の英語の音には隔たりはあるが、英語の音と具体的な動物とを一致させて認識するには大きな手がかりになると考える。

4. こんな活動の工夫で

児童が、学級担任と楽しみながら、「英語の音性的特徴に慣れ親しむこと」ができるように、下記のような点に留意して活動作りを行っていく。

〈フォニックスにおいては〉

- ・ **rabbit** と **lion** の2語を取り上げ、**r** と **l** の発音の違いに着目できるようにする。
- ・ ワークシートを使い、絵と形で楽しみながら取り組むことができるようにする。

〈チャンツにおいては〉

- ・ “Do you have a (dog)?” “Here you are.” 等のやり取りを、手拍子や手の上下の動きで英語のリズムと抑揚を学習できるようにする。
- ・ 声の大きさやスピードに変化を持たせ、楽しく繰り返しができるようにする。

〈学習展開においては〉

- ・ 1トピックを2時間に分け、第1時で新出語に、第2時で **phrase** に慣れるようにして、無理なく学習できるようにする。
- ・ 繰り返しが楽しくできるように、日頃の遊びをゲームに取り入れる工夫をする。

5. 活動計画（計2時間）

時	ねらい	主な言語材料	主な活動内容
1 本 時	○ 色々な動物の名前を知り、言い方に慣れる。 ○ closed practice で活動を楽しむ。	rabbit, lion, mouse, chicken, monkey, elephant, cat, dog	・ フォニックスで、【r・l】の発音の仕方を確認する。 ・ 動物さいころと動物けんばで遊ぶ。
2	○ ある動物を飼っているか尋ねる言い方に慣れる。 ○ open practice で活動を楽しむ。	Do you have a (dog)? Here you are.	・ チャンツで、英語のリズムに慣れる。 ・ じゃんけんで動物カード集めゲームをする。

6. 本時 平成16年10月6日(水) 5校時 2年A組教室において

7. 本時(1/2)のねらい

- 色々な動物の名前を知り, 絵カードを見て名前が言えるようになる。
- 動物さいころや動物けんぱの遊びを通して, 動物の名前を言ったり聞いたりする活動を楽しむことができる。

8. こんな準備で

児童: ネームカード, 筆記用具

教師: 絵カード, 動物サイコロ, score card, ビニールテープ, Thank you card

9. 本時活動の展開

Procedure	活動と内容	HRTの主な発言	支援
Greeting (5min.)	1. はじめの挨拶をする。 2. 名前を呼びながら, 名札を配る。(Roll call)	Hello everyone. Let's start today's lesson. Shotaro.How are you? Here you are.	・ Roll call で, 知った人に会ったときの挨拶を繰り返し練習できるようにする。
Review (5min.)	3. リズムボックスに合わせて, 前時の復習をする。	Let's review. What's this?	★前時学習のリズムを忠実に再現する。
Activity (28min)	4. 本時のめあてをつかむ。 楽しくゲームをしながら、動物の名前を覚えよう。 (1)英語で言える動物の名前を出し合う。 (2)動物の名前を練習する。 (3)フォニックスでrとlの発音を練習する。 5. 動物さいころゲーム (Animal dice game)で遊ぶ。 6. 動物けんぱゲーム (Hop hop animal)で遊ぶ。	Today's topic is Animals. rabbit,elephant,mouse, chicken,monkey,cat,dog, mouse Listen and repeat . Let's practice "r"and"l" sounds. Let's play animals dice game. (ルール説明) Let's start. Time is up. Let's play hop hop animal game. (ルール説明) Make four lines. Let's start. Time is up.	・ テレビや漫画で出てくる動物の英語を思い出させるようにする。 ★ r と l の文字の形に関連づけ, r は舌を丸め, l は歯に舌を付け発音することを知らせる。 ・ 正解の数を得点表に記入させ, 遊びに対する意欲を高める。 ・ 各動物の横に審判を配置し, 遊びがルールにならないようにする。
Closing (7min.)	7. 活動をふり返り, Thank you card を書く。 8. 次時の活動を知る。 9. 終わりの挨拶をする。	You did very well. Please write your card. We are going to play animal cards game. That's all for today.	・ 児童の活動を褒め, 次時の学習に対する意欲が高まるようにする。

6. 本時 平成16年10月28日(木) 3校時 2年A組教室において

7. 本時(2/2)のねらい

- 既習の動物について, 飼っているかどうか尋ねることができるようにする。
- じゃんけん動物カード集めゲームを通して, 動物を飼っているかどうかを言ったり聞いたりする活動を楽しむことができる。

8. こんな準備で

児童: ネームカード

教師: 動物の絵カード, 動物の小カード, Thank you card

9. 本時活動の展開

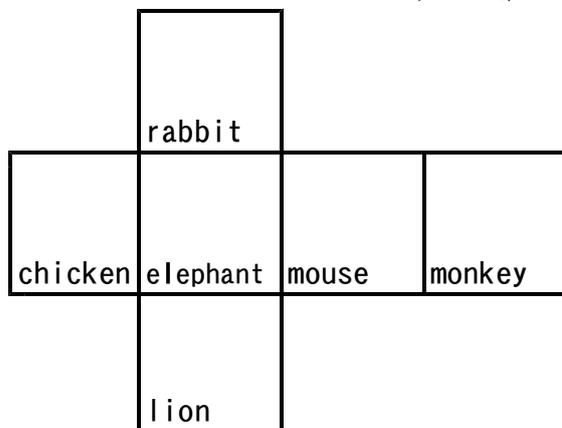
Procedure	活動と内容	HRTの主な発言	支援
Greeting (5min.)	1. はじめの挨拶をする。 2. 名前を呼びながら, 名札を配る。(Roll call)	Hello everyone. Let's start today's lesson. Shotaro.How are you? Here you are.	・ Roll call で, 知った人に会ったときの挨拶を繰り返し練習できるようにする。
Review (5min.)	3. 前時の復習をする。	Let's review. What's this?	★前時学習のリズムを忠実に再現する。
Activity (30min.)	4. 本時のめあてをつかむ。 じゃんけん動物カード集めゲームを楽しもう。 (1) チャンツでキーセンテンスを練習する。 A : Do you have a dog? B : Yes. NO. B : Here you are. A : Thank you. B : You are welcome. 復習 (2) 2グループに分かれ, A Bの会話を練習する。 5. キャッチボールと動物カード集めゲームで遊ぶ。 (1) キャッチボールゲーム (2) カード集めゲーム	Today, we are going to play animal cards game. Let's practice key sentences. Do you have a dog? ↑ Here you are. ↓ Thank you. ↓ You are welcome. Let's play catch ball game and animal cards game. (ルール説明) Stand up, please.	★1単語1拍ではなく, 文全体のリズムから2拍子4拍子のリズムをつくる。 ★手で抑揚とリズムを表す。 ・繰り返しの練習に飽きがこないように, リズムボックスで速さや声の大きさに変化をつける。 ・2グループの練習でAとBの会話の役割がつかめるようモデルを示す。
Closing (5min.)	6. 活動をふり返り, Thank you cardを書く。 7. 次時の活動を知る。 8. 終わりの挨拶をする。	Good job. Please write your cards. That's all for today.	・児童の活動を褒め, 次時の活動に対する意欲が高まるようにする。

10. 資料

(資料1)

動物さいころゲーム(Animal dice game)

2人で1組

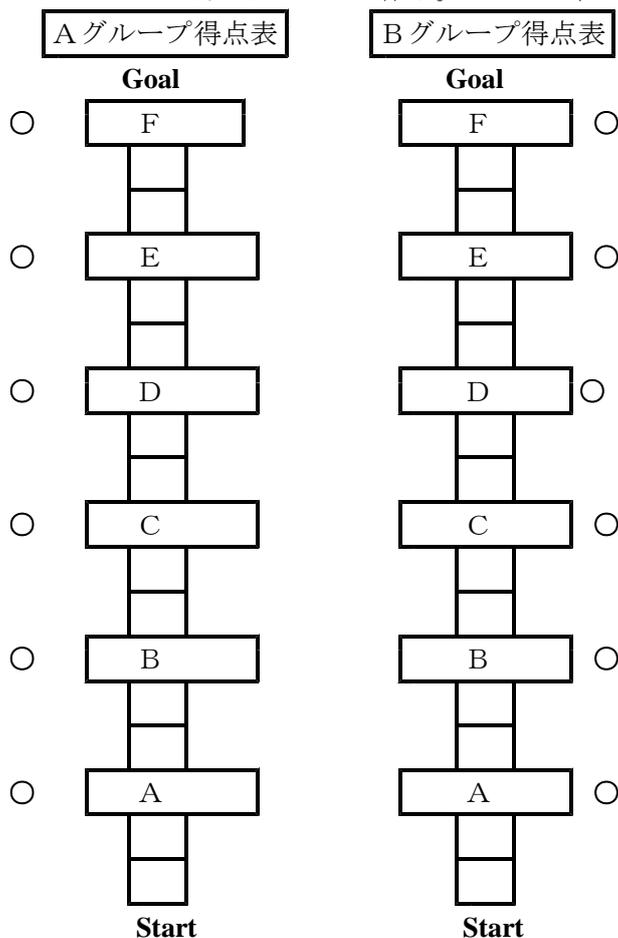


- 1.じゃんけんで“Rock,scissors,paper,one,two,three”を言う。
- 2.勝った方が先にさいころを振り,出た動物の名前を英語で言う。言えたら,1点を獲得。
- 3.ポイントを得点表に書き込む。

(資料2)

動物けんぱゲーム (Hop hop animal game)

6人4グループ作る。○印は,審判。



1. A～Fには,動物のカードを置く。
- 2.合図で,A Bの最初の児童がスタートする。
- 3.けんけん(hop hop)をし,動物のカードのところでは,「ぱ」の代わりに動物の名前を英語で言う。
- 4.正しく言えたら,審判が“Yes.”と言い,次に進む。間違えて,“No.”と審判言われたら,列の後ろに並ぶ
- 5.Goalまで行くことができれば,得点板に○をかく。
- 6.○の多いグループの方が勝ち。

(資料3)

じゃんけん動物カード集めゲーム

(Animal card gathering game)

1. 8種類の動物のカードを一枚ずつ配る。
2. 席を立ち,出会った友だちとじゃんけん(rock scissors paper,one two three)をする。
3. 勝った方が先に,"Do you have a ○○?"と尋ね, 尋ねられた方は持っているときは, "Yes.Here you are."と答え,その動物のカードを渡す。持っていないときは, "No."と答える。
4. 次に、じゃんけんに負けた方が, "Do you have a ○○?"と相手に尋ねる。
5. 双方が尋ね終わったら,次の相手を見つけ同様に尋ねる。
6. 時間になったら,集めたカードを数える。たくさん集めた方が勝ち。

card



Do you have a dog?

card



Yes. Here you are.

No.

(資料4)

「l」と「r」の発音の仕方

①「l」の発音の仕方

舌先をしっかりと上の歯茎につけ, 下の両側から呼気が出るように発音する。



②「r」の発音の仕方

舌先をスプーンの形ににして上の歯茎に近づけ, 日本語の「ル」のように発音する。そのとき, 舌の両側を上歯につけ, そり舌で発音する。



(資料5) フォニックスシート

資料5と資料6は, フォニックスの学習の際は, セットにする。

lion	
rabbit	

(資料6) フォニックス用

Thank you card		月	日 ()
Name			
どうぶつの名前を言えた。	8	7	6 5 4 3 2 1
えい語をしっかり聞いた。	◎	○	△
えい語を元気よく言った。	◎	○	△
口の形に気をつけて言った。	◎	○	△
楽しくかつどうした。	◎	○	△
思ったこと			
.....			
.....			

(資料7) チャンツ用

Thank you card		月	日	()
Name				
リズムに気をつけて話した。				
えい語をしっかりと聞いた。				
えい語を元気よく話した。				
楽しくかつどうした。				
思ったこと				
.....				
.....				

どうぶつさいころゲーム										月	日	()
Name												
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	合計		

言えたら○, 言えなかったら三角をかこう。